

みずほCustomer Desk Report 2024/12/03号(As of 2024/12/02)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	150.20
TKY 9:00AM	149.86	1.0546	158.02	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	150.75	1.0586	158.64	1.2704	0.6502
SYD-NY Low	149.09	1.0462	156.40	1.2745	0.6527
NY 5:00 PM	149.58	1.0498	157.02	1.2619	0.6443
	1.2657	0.6476			
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	44,782.00	▲ 128.65	日本2年債	0.6200%	0.0300%
NASDAQ	19,403.95	185.78	日本10年債	1.0700%	0.0200%
S&P	6,047.15	14.77	米国2年債	4.1848%	0.0246%
日経平均	38,513.02	304.99	米国5年債	4.0909%	0.0383%
TOPIX	2,714.72	34.01	米国10年債	4.1946%	0.0173%
シカゴ日経先物	38,630.00	305.00	独10年債	2.0335%	▲0.0535%
ロンドンFT	8,312.89	25.59	英10年債	4.2095%	▲0.0345%
DAX	19,933.62	307.17	豪10年債	4.3350%	▲0.0370%
ハンセン指数	19,550.29	126.68	USDJPY 1M Vol	12.96%	0.74%
上海総合	3,363.98	37.53	USDJPY 3M Vol	11.49%	0.31%
NY金	2,658.50	▲ 22.50	USDJPY 6M Vol	10.79%	0.15%
WTI	68.10	0.10	USDJPY 1M 25RR	▲1.71%	Yen Call Over
CRB指数	284.55	▲ 2.39	EURJPY 3M Vol	11.78%	0.70%
ドルインデックス	106.45	0.71	EURJPY 6M Vol	11.09%	0.25%

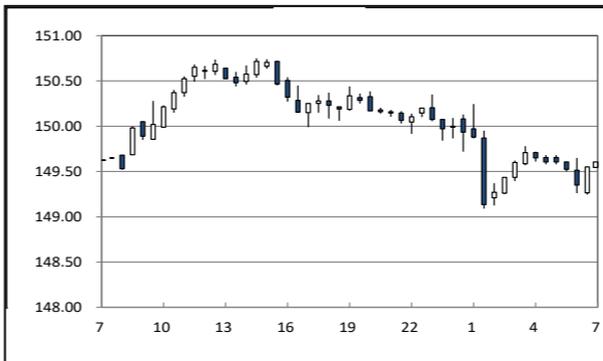
【昨日の指標等】

Date	Time	豪	中	欧	米	米	米	米	結果	予想
12月2日	09:30	豪	小売売上高(前月比)	10月	0.6%	0.4%				
	10:45	中	Caixin中国製造業PMI	11月	51.5	50.6				
	19:00	欧	失業率	10月	6.3%	6.3%				
	23:45	米	製造業PMI・確報	11月	49.7	48.8				
12月3日	00:00	米	建設支出(前月比)	10月	0.4%	0.2%				
	00:00	米	ISM製造業景況指数	11月	48.4	47.5				
	05:15	米	ウォラーFRB理事 講演							「12月会合での政策金利引き下げを支持する方向に傾いている」

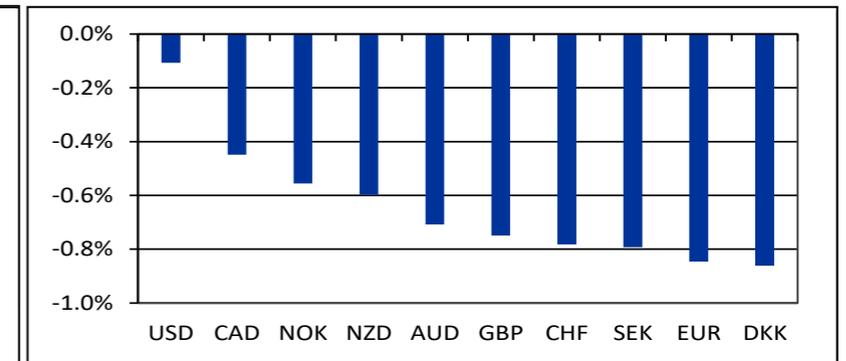
【本日の予定】

Date	Time	米	Event	予想	前回
12月4日	00:00	米	JOLT求人	10月 7,519k	7,443k

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	148.50-150.00	1.0400-1.0550	155.50-158.00

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は先週末までのドル売りが一服し、東京時間には150円台後半まで上昇するも、その後は上値重く軟調に推移した。さらにNY時間では、米金利の低下やクロス円絡みの円買いを受け、ドル円は149.00近辺まで急落。引けにかけてはやや値を戻し149円台半ばでクローズ。
 本日のドル円は上値重い展開を予想する。昨日は全体的にドル高基調の中で、円は対ドルで上昇した。足許では本邦時間朝方にウォラーFRB理事によるハト派な発言がなされたことや、日銀の利上げ観測が一層高まっており、本日も引き続きドル円は上値を抑えられやすいだろう。また本日の米国時間にはJOLTS求人数やクーグラーFRB理事による発言が控えている。特にFRB理事の発言には注目が集まりやすく、内容によっては相場が大きく動く可能性があるだけに注意が必要だろう。

東京	東京時間のドル円は149.86レベルでオープン。日銀の12月利上げを巡って新規材料がない中、円売り優勢の展開に150.75まで上昇。ただ本日以降に重要な米国の経済指標発表を控えていることもあり、水準を切り上げる展開とはならず150.47レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は150.47レベルでオープン。150円台前半を中心に方向感なく推移し、150.15レベルでNYへ渡った。ユーロドルは1.0527レベルでオープン。仏予算案を巡って左派政党が内閣不信任案を提出する見通しが強まり、政治先行不安から1.0495まで売られ1.0501レベルでNYへ渡った。ポンドドルは1.2693レベルでオープン。日中に1.2722まで上昇した後、ユーロドルの動きにつられ日中安値の1.2663まで売られ、1.2667レベルでNYへ渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は149円台半ばでスタート。先週金曜に植田日銀総裁が「利上げ時期が近付いている」との発言に反応した円買いが一服し、150.75まで値を戻す。しかし、その後は米金利の低下が上値を抑え、150.15レベルでNYオープン。午前中に発表された米11月ISM製造業景況指数が予想を上回ったうえ、構成項目の新規受注も予想以上の伸びを見せるも、米金利が下げ幅を拡大する動きが重しとなり、一時149.09まで下落。午後は149.80付近まで戻す場面もあったが、ウォラーFRB理事の「12月会合は利下げに傾いている」との発言を受け再度下落し、149.58レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.05台後半でスタート。仏政府の2025年度予算案を巡り政治不安が嫌気され、安全資産買いの流れが優勢の中、米金利の低下も相まってじり安で推移し、1.0501レベルでNYオープン。午前中はバルエ・仏首相が予算案を巡り、採決なしで議会通過させる憲法第49条第3項の発動を宣言。この発表に対し左派政党が不信任動議を提出する対応をした事を受け、仏政治局面の先行きが一段と不透明になる事が懸念され、1.0462まで売られる。午後は下げ渋り小幅に値を戻し、1.0498レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。